

H26
2月

みちづくりかわら版
第101号

地域の夢と希望のみちづくり 平成26年1月22日発行

京都府道路公社建設事務所



与謝天橋立インターチェンジで消雪装置が完成しました！

与謝天橋立インターチェンジにおいて昨年度から進めてきました消雪工事が完成しました。冬期の積雪や路面凍結によるスリップ事故の防止のため、野田川から取水ランプ道路上に散水するものです。長らく皆様にはご迷惑をおかけしましたが、これで少しは安心して利用していただけるのではないのでしょうか。



1月19日の様子です。



こならちゃん



このノズルから水を出しています。

現在の施工状況

- ・(仮称)野田川橋梁上部(その2)工事(P6~A2)川田・宮地JV:東岸側(P7橋脚付近)でペント(仮受桁)の設置が完了し、2月からの送り出し開始に向けての準備を進めています。
- ・与謝天橋立IC築造(その1)工事 河嶋建設(株):A1橋台~P6橋脚間で借地の復旧工事を進めています。
- ・(仮称)第14トンネル工事 大林・公成・吉川JV:トンネルの掘削延長は1,213メートルです。2次覆工は687メートルです。(1月17日現在)

今後の発注予定

- ・大宮森本ICランプ築造(その2)工事:府道味土野大宮線との接続部の築造工事です。
- ・与謝天橋立IC築造(その2)工事:野田川大宮道路に接続するためのインターチェンジの造成工事です。

野田川橋梁の桁架設準備についてお知らせします。

野田川橋梁P7橋脚~A2橋台間の桁架設は、送り出しという工法を採用しています。現在、2月に予定している送り出しに向けての準備を進めているところですが、一体何をしているのか不思議に思われている方も多いと思いますので、概要についてお知らせします。

桁架設準備工事の流れ



軟弱地盤のためペント(仮受桁)を支える基礎杭(長さ約15m)を打設します。



比較的地盤がしっかりしている箇所にはペントを支えるコンクリートの基礎を設置します。



この緑色の鉄骨がペントです。



ペントが完成したら、その上に乗せる架設桁を現地で組み立てます。



クレーンで架設桁を据え付け、概ね準備OKです。この上に本物の橋桁を乗せて送り出します。

裏面もご覧下さい。

工事状況 山陰近畿自動車道(野田川大宮道路)

工事に伴い振動・騒音等ご近所の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、出来るだけ低減に努めて参ります。
安全を最優先に工事を進めますのでご理解、ご協力をお願いします。



トンネル工事



トンネル掘削土(ズリ)をガラバゴスという重機で小割りしています。

森本工業団地

市道高松線

府道土野大宮線

大宮森本IC

府道大宮岩滝線



トンネル工事



切羽(トンネル先端部)の状況です。

与謝野1号橋A1橋台



完成状況

石田山切土工事



完成状況

与謝天橋立IC



野田川橋梁下に排水路を設置しています。

野田川橋梁下部工



手前からP9橋脚、P10橋脚、A2橋台の完成状況です。

(仮称)第14トンネル
掘削延長 L=1,213m
L=1,964m

(仮称)与謝野1号橋
L=96m

(仮称)野田川橋梁
L=589m

府道高松線交差

R176号

与謝天橋立IC

凡例

- 完成箇所
- 施工中箇所
- 未着手箇所